

サイエンスアゴラ in 京都

第3回京都大学 **超** SDGs シンポジウム & 博覧会

「プラスチックと持続可能性」

2020年3月12日(木) ~ 3月15日(日)



私たちに必要なのは、どのプラ・イドなんだろう。

ボランティア大募集！スタッフTや各種モニターグッズを贈呈。興味のある方は、裏面記載連絡先にメールを。

ぬいぐるみ回収協力依頼

ぬいぐるみ&フィギュア集めます！

想い出のつまったぬいぐるみは、なかなか手放せませんよね？でも、片付けなければならないなあと思っている人に、嬉しいお知らせです。プラ博会場にて寄贈頂きましたら、次の持ち主を探して活用させていただきます。詳しくは中面をご覧ください。

<回収日時・場所>

3/12(木)-13(金) 京都大学芝蘭会館

3/14(土)-15(日) 京都大学総合研究 8 号館

3/12(木) 13:00-17:00、他の日は 10:00-17:00

世界初！回収したぬいぐるみを使った SDGs オブジェも出現！
(京都造形芸術大学 × 京都大学 × アーティスト多数)

ドレスコードは 「京都大学プラ・イド コード」 にてお願いいたします。

<来場・参加にあたってのお願い>

マイボトル、ハンカチ、マイ箸などをご持参ください！会場や京都大学内、周辺店舗や施設では、ご持参の方に様々なサービスをご準備しております。

モニター
参加チケット

※モニター実験に協力頂ける方(先着2千人)に、マイボトルや枴、たわしなどをお渡しします。ただし、企画の趣旨から、無駄になりそうなものはお配りしません。また、デポジット金(調査票提出後、返金)をお預りするものもあります。

「サイエンスアゴラ」とは

サイエンスアゴラは、科学技術振興機構(JST)が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる人々が対話・協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける共創のプラットフォーム構築を推進しています。2017年度より、ビジョンやテーマを共有する機関とともに共創活動の振興を図る連携企画を実施しています。 <http://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>

シンポジウムやセミナー

3月12日(木) 芝蘭会館

13:00~
15:00

おむつの未来・ステークホルダー会議

高齢化に伴い、新たな課題となりつつあるのが「おむつ」。紙おむつと言われるが、機能の決め手となるのは、紙パルプとともに配合された高吸水性樹脂(SAP)、すなわち「プラスチック」である。そこで、おむつに関わる様々なステークホルダーに参画頂き、おむつの材料開発・製造から製品開発・製造、利用、廃棄に至る取組事例や先端技術・システムを学ぶと同時に、課題や課題解決の可能性について議論したい。

登壇者
鈴木一充 (三洋化成工業(株) 事業研究第二本部 SAP 研究部) **ここまで来た！どこに向かう？おむつに欠かせない吸水性ポリマーのお話**
大川敏彰 ((公社) 全国都市清掃会議) **自治体の廃棄物管理における「おむつ」問題の実態と先駆取組事例**
和田充弘 (ユニ・チャーム(株) ESG 本部) **おむつメーカーの SDGs 取り組み最先端**
岩見香織 ((公社) 京都府助産師会) **おむつの未来 育児の未来** 國中雅之 ((株) 國中環境開発) **廃棄物処理事業者からみた「おむつ」問題**
和田直樹 (環境省 環境再生・資源循環局) **使用済みおむつの再生利用等に関するガイドライン(案)について**

15:00~
17:00

マイボトル普及への挑戦！最適解は見いだせるのか？

ウォーターサーバー設置、マイボトル利用アプリ普及、新型マイボトル開発などなど、今、水まわりの業界があつ！だが、本当にこれで環境負荷はさがっているの？みんな協力してくれるの？と疑問や悩みを抱えている関係者も多いはず。そこで、長年先駆的に活動が続けてきた水 Do！ネットワークの瀬口亮子さんをコメンテーターに迎え、様々な取組主体の事例や、京大での社会実験を取り上げ、最適な組み合わせや注意点、中長期的な展望について議論と理解を深める。

17:00~
19:00

「環境対応してたら、会社潰れてました！」 とならないために。

10:00~
11:00



本質的な環境対応が経済性を持つ時代を作るために、我々は何をすべきか？本音で語り合いたいと思います。

(by 安田産業 × ecommit)

※2 回に分けて、登壇企業を変えて行います。



川野輝之 (ecommit)

安田暁彦 (安田産業)

3月13日(金) 芝蘭会館

11:00~
12:00

毎日新聞社 写真部記者(山崎一輝)による取材報告
2019 ナイジェリア報告 終わらぬ恐怖 ~世界の子どもたちのために~

戦争や貧困に苦しむ子どもたちを救うため、記者とカメラマンを世界各地に派遣する報道企画「世界子ども救援キャンペーン」。実際に昨年ナイジェリアを取材した毎日新聞写真部記者により、現地での体験談をたっぷり語ってもらう。

13:00~
15:00

プらいど端会議 ~先生！私たち頑張って調べてみましたが、 これはどう考えたら良いのでしょうか？~

プラスチックとの持続可能なあり方については、消費者の意識・行動の違いもさることながら、専門家においても多様な見解がある。京都大学プラ・イドチャートでは、消費者の主観に基づく「必要性」を横軸に集約し、縦軸は客観的な指標にするべく、意識調査や議論を進めている。今回は、担当する学生が、自分たちの検討から見えてきたことを発表した後、プラスチックや環境問題に造詣の深い研究者から、各専門に根差した見解を紹介頂くと同時に、今後の政策や製品開発の方向性、生活変革の提言につながる視点を得ることを目指し討議を行う。なお、2019年11月に東北大学にて開催されたサイエンスアゴラにおいても、プラスチックがテーマとして取り上げられており、そのレガシーも引き継ぎたい。

松八重一代 (東北大学)、中谷隼 (東京大学)、大嶋正裕 (京都大学工学研究科)、
酒井伸一 (京都大学環境科学センター)、西本早希・横井晴紀 (エコ〜るど京大)

登壇者

15:00~
17:00

近畿経済産業局主催 ~SDGs 集中講座~ 「プラスチック製品の より持続可能な使用」

- ・近畿経済産業局「関西における SDGs 機運の高まりとプラスチック関連情報(仮)」
- ・企業取組事例紹介：
ライクイット(株)、大日本印刷(株)
- ・JST より、SDGs 関連の情報提供

17:00~
19:00

SDGs 教育座談会 ~こどもからおとなまで~

SDGs が、教育素材としても注目を集めている。しかし、一般的な SDGs の取り組み同様、どこから、何を始めればよいのか、足踏みしている人・組織も多いだろう。そこで、世代や立場を超えてユニークな SDGs 教育を展開する担い手に集まって頂き、事例を共有すると同時に、さらなる進化・深化に向けた示唆を得たい。また、コメンテーターとして、京都大学で臨床心理学を牽引する専門家にも登壇いただく。心と環境の両面や関係性を読み解くことで、SDGs が個人と組織に、しっかりと根差したものととなるようなヒントが得られるに違いない。

司会・進行 浅利美鈴 (京都大学大学院地球環境学堂)
コメンテーター 畑中千紘 (京都大学こころの未来研究センター)

登壇者

- 渡邊圭祐 (京都市立御所南小学校 5年生) **どうすれば広げられるのか？SDGs 係の悩み**
- 門川良平 (すなばコーポレーション(株)) **遊びと学びのはざまにこそ、真の発見が！**
- 加村和美 (京都市立安永小学校 校長) **SDGs 教育を通して感じる、児童・家庭・地域の成長とつながり**
- 横山純一 (元町社会福祉協議会 会長)
- 高田津也子 (元町ごみ減量推進会議 会長)
- 豊福公平 (Gift Your Life (株) 代表取締役) **SDGs による企業リーダー育成**

子供から子供に伝える SDGs 教育

3月14日(土)、15日(日)総合研究 8 号館

14日 17:00~
18:30

衣(ころも)とSDGsセミナー

50年後、100年後の社会や暮らしを見据え、人間だけが営む衣生活、衣(ころも)の持続可能性について、材料・ものづくり・消費や生活の視点で考える。
by (一社) 日本繊維機械学会

かえってきた超 SDGs 道場

大好評の企画がかえってきた！今回のテーマはズバリ「課題解決」。SDGs 達成のためには各ステークホルダーによる課題解決が必須と言われる。では、そもそも課題解決とは何をすること？SDGs やプラ問題にも触れながら、宮野公樹(京都大学学際融合教育研究推進センター) × 安藤悠太(同 工学研究科博士後期課程)をモデレーターに、突き抜けた議論を展開。

ぬいぐるみ・おもちゃの気持ち

子供たちによる人形劇でほっこりした後、ぬいぐるみ・おもちゃ回収についてご報告。

15日 13:00~
15:00

もやもや解消！ プラスチック対談

~作る責任 × 使う責任=連帯責任~

消費者を思い物作りに励むメーカー、大切に届けようとする小売、でも「ここまで必要？」と悩む消費者。すれ違う思いを伝えあうことで、解決の糸口を見出したい！その一歩になる場を目指します。

★対話ブースも常設。専門家による「もやもや」解消コーナー、エコ〜るど京大の京大プラチャートを用いた自己診断コーナーもあります。【協力】京都高度技術研究所、京都市ごみ減量推進会議、京都府産業廃棄物 3 R 支援センター、くるくる、コンシューマーズ京都、日本環境保護国際交流会 J.E.E、日本プラスチック工業連盟、ふろしき研究会 ほか

3月14日(土) 時計台百周年記念館

9:30~
12:00

翻訳機貸し出しあり
(事前予約者のみ)

海洋環境・プラスチックに関する国際動向と海外から見た日本の現状

Global trend and views from outside of Japan for Ocean environment and plastics

世界中で、海洋環境保全に向けた議論が巻き起こり、また多くの対策が打たれつつある。特に海洋プラスチック問題や東京オリンピック・パラリンピック開催も念頭においた食料調達基準などは、危急の課題だが、日本の取り組み姿勢やスピードに対しては、国内外から様々な意見が出されている。そこで、世界を代表する海洋環境政策の専門家及び経済ジャーナリストをゲストに迎え、国際動向と日本の取り組みについて、それぞれの視点から率直な意見を紹介頂く。また、対策に向けた政策を推進する環境省の若手職員、関連のアカデミアを牽引する研究者、世界展開する日本企業の代表、若者らしいアイデアで課題解決に挑む京都大学の学生をパネリストに迎え、パネルセッションを行う。



司会者

井植美奈子
一般社団法人セイラーズ
フォーザシー日本支局理
事長



マリア・ダマナキ
元 EU 海洋担当大臣/ザ・ネ
イチャー・コンサーバンシー
海洋グローバル・アンバサダー
Maria Damanaki
Global ambassador for
oceans, The Nature
Conservancy



チャールズ・ゴダード
イギリス定期刊行雑誌
「エコノミスト」編集長
Charles Goddard
Editorial Director,
AsiaPacific, The
Economist Intelligence
Unit



角南篤
(公財) 笹川平和財団常
務理事・海洋政策研究所
所長、政策研究大学院大
学・学長特別補佐



新田幸弘
株式会社ファーストリテ
イリング 執行役員
(サステナビリティ担当)



井上雄祐
環境省 環境再生・資源循
環局 制度企画室長



IGEM Kyoto / 京都大学
理学部・農学部(タンバ
ク質の力で、下水に流れ
るマイクロファイバーの
除去に挑んだ学生グルー
プで、国際的な受賞歴あ
り) 登壇予定者: 島添將
誠、劉裕介、坂口太規

12:30~
15:00

500 人の大編集会議 ~かしこくプラスチックと付き合うために~

両社の編集長に加え、専門家やゲストパネラーをステージに置いて進行するのは、客席の 500 人全員参加型の大編集会議。スマホを使つてのリアルタイムディスカッションで、どんな議論が展開されるのかは全くの未知数! ハプニング必至の奇想天外アカデミックライブ。

超サプライズゲストの登場があるかも? FRaU の人気コーナー「今日からできる 100 のこと。」よろしく「京からできる 10 のこと。」は、見事選出されるのか?!

12:30 ~ 12:40 編集会議エントリー
12:40 ~ 13:10 ステージショー

編集メンバー大募集!

3人以上のグループ(企業、仲間、サークル、親戚など)で参加して頂く場合には、ご希望に応じて、京大生らが取材やインタビュー等を行い、大学の SNS にてアイデアについて発信します。自分たちの活動を発信されたい方は是非この機会にご参加ください! 参加登録時、備考欄に「グループ参加・発信希望」と記載ください。※事前予約推奨です!

託児所を設けます

ここに参加される方の 3 歳~7 歳のお子様(先着 20 名程度)については 11:30 ~ 15:30 限定で、学内臨時託児所にてお預りできます。必ず事前にメールにてお申し込みください。協力: 永興福祉会

関龍彦(講談社)
「FRaU」編集長

FRaU



女性誌としては初めて、女性誌ならではの視点をキープしつつ、一冊まるごと SDGs の特集を組み、既に 3 冊分のメッセージを発信。

朝日新聞

新聞社の中では早くから SDGs 特集を組み、紙面だけでなくウェブやイベントにも力を入れている。国連の「SDG メディア・コンバクト」の創設メンバーにも選ばれた。

辻川舞子(朝日新聞社)
朝日新聞デジタル
「&w」編集長



他、登壇者数名



小谷美樹
活躍する女性をたたえる「大阪サキヤヒメ」の SDGs 研究会の代表。積水ハウスに所属。



土居健太郎
環境省にてプラ対策を担当。小池大臣時代にはクールビズ普及の一翼を担った。



太田康子
CSR 女子コミュニ
ティ(CSR48)総監督。
リコージャパン所属。

15:00~
17:00

持続可能な地域の実現に向けて ~ 2025 万博コンセプトの具現化に向けて ~

日本の持続可能性の課題の一つには、全国各地に今も息づく「文化に根差した暮らし」や「中山間地域における豊かなコミュニティ」の継承・維持が挙げられる。また、長寿社会における少子化、地域間格差が進む中で「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、私たち国民一人ひとりが直面する課題から目を背けることなく、むしろチャンスと捉え、産・官・学連携による SDGs の実現に取り組むことが求められている。これはすなわち、2025 年に開催の大阪・関西万博が掲げる『いのち輝く未来社会のデザイン』を具現化することに他ならない。

そこで、持続可能な地域の実現に向けて、新たなアイデアを共創し、2025 大阪・関西万博へも貢献することを目指し、様々な取り組みや思い、決意を率直に共有するパネルセッションを実施する。



門川大作
京都市長



桂川孝裕
亀岡市長



若林洋平
御殿場市長



山添藤真
与謝野町長



佐伯浩治
科学技術振興機構
(JST) 理事



内藤正明
京都大学名誉教授・
滋賀県環境科学研
究センター



安部武志
京都大学地球環境学
堂教授



釣流まゆみ
(株)セブン&アイ・
ホールディングス
執行役員



松坂善明
リコージャパン(株)
執行役員・自治体ビ
ジネス本部長

他、登壇者数名

今、なぜ、プラスチックなのか？

プラスチック製品は、この100年間で進化を遂げ、私たちの暮らしを支える必需品となりました。一方で、不適切な管理による海洋プラスチック問題、未知なリスクを抱えるマイクロプラスチック問題、ポイ捨てされたプラスチック類による衛生環境の悪化など、国内外で社会問題化する事態となっています。

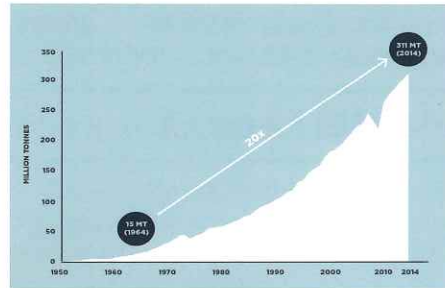
日々、何気なく使っているプラスチック製品ですが、改めてその存在やありがたさに気づくと同時に、持続可能な付き合い方を考える時期がきています。プラスチックはあらゆる場面で、あらゆる人が、何らかの形で関係しています。そこで、できるだけ多くの関係者が一堂に会し、情報共有したり、意見を言い合ったりできる場を作ること、より良い関係性構築へのムーブメントを起こしていくことを目指して、本企画を立案しました。

多角的な情報を得て、互いの意見を知り、一緒に知恵を出し合って、プラスチックとの持続可能な関係性を探っていきましょう！



大学生のカバンの中には平均83個のプラが！

FIGURE 1: GROWTH IN GLOBAL PLASTICS PRODUCTION 1950-2014

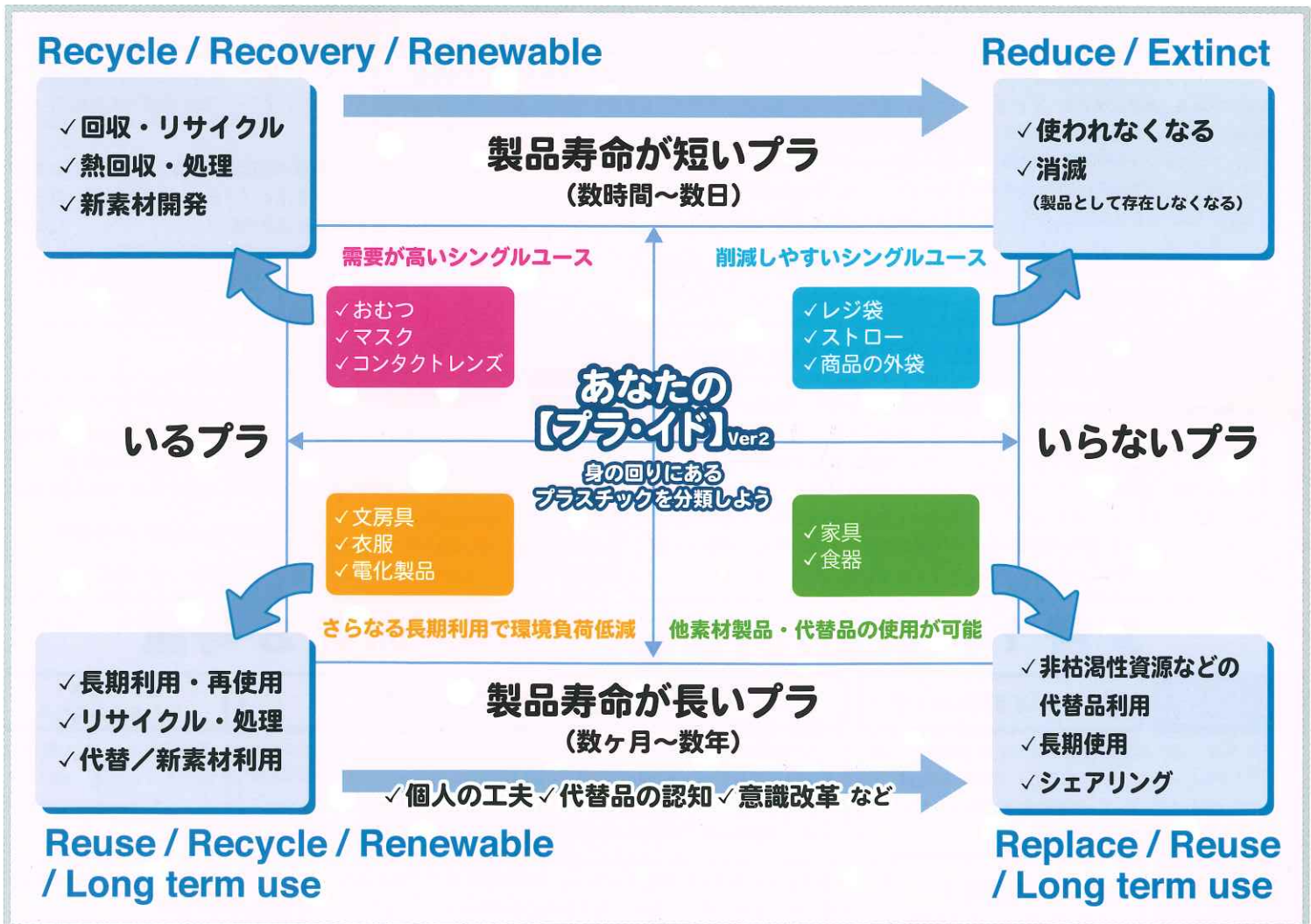


Note: Production from virgin fossil-based feedstock only (does not include bio-based, greenhouse-gas-based or recycled feedstocks). Source: PlasticsEurope, Plastics - the Facts 2015 (2015); PlasticsEurope, Plastics - the Facts 2015 (2015).

←出典：World Economic Forum, Ellen MacArthur Foundation and McKinsey & Company, The New Plastics Economy - Rethinking the future of plastics (2016)

京大生発！国内外から注目を集める 京都大学プラ・イド チャート プラいど端会議

< 京都大学プラ・イド チャート Ver.2 >



プラスチックだけではありません！

SDGs × 私たちの暮らし (衣・食・住) についてわかりやすく学べるコーナーも充実。

2025年大阪・関西万博

に向けた企画もキックオフ！

子どもから大人まで参加できる企画が目白押し。



「SDGs (えすでいーじーず) ってなに？」という方から「SDGs 達成のために邁進しています」という方まで、マルチに対応します。「アンチ SDGs」という方には「かえってきた超 SDGs 道場」にて道場やぶりを！



写真提供：
毎日新聞



「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる 2025 年の大阪・関西万博。テーマもタイミングも、まさに 2030 年の SDGs 目標年の通過点に位置付けることができます。

そこで子供から大人まで、楽しみながら真剣に学び、未来への行動につなげる企画をご用意しました。「SDGs 子ども新聞～ 2025 万博からその先の未来へ～」。1979 年から続く「世界子ども救援キャンペーン」や、「MOTTAINAI」を世界に知らしめたマータイさんとのキャンペーンなど、長期にわたり社会貢献に取り組む毎日新聞との共同企画です。実は、1970 年万博のテーマ曲『世界の国からこんにちは』は毎日新聞による公募から誕生し空前の大ヒットに。

迫力ある報道写真展や記者による報告も圧巻です。



を片手に を繰り広げよう！

京都大学プラ・イド チャートとは

現在、世界的にプラスチック製品を削減しようという取り組みが進んでいますが、私たちの日常生活からは減らしにくいプラスチック製品があるのではと考えました。実質的にプラスチックの使用量を減らすためには、何を減らすべきなのか、本当に必要なものは何なのかを考える必要があります。そこで開発したのが「京都大学プラ・イド チャート / Plastic Identification <Plide> Chart」です。身の回りにあるプラスチック製品を個人の価値観と客観的指標で分類します。横軸は消費者の主観的な意見で「いるか・いないか」、縦軸は客観指標としての「寿命 (縦軸上に短寿命、下に長寿命)」。すると、プラスチック製品が 4 つに分類できます。さらに、多様な製品の情報や、たくさんの人々の評価を集めることで、プラスチック製品に対する社会的評価や位置づけも見えてき、「個人の意識改革」や「3R+Renewable, Replace, Long term use」など取るべきアクションが考察できます。これを用いて身の回りのプラスチック製品を分類することで、製品ごとの取るべきアクションが可視化できます。

縦軸に「社会の中で避けやすいか・避けにくい」を置いた Ver.1 (2019 年 6 月 27 日リリース) について、ついに待望の Ver.2 がお目見え！ 3 月 13 日の「プラいど 端会議」では公開議論も行います！ (エコ～など京大)

そして、 できることから始めよう！



↑ 目印はこれ！

【取組事例】京大大学生協では、実証実験を 2 つ実施中。1 つ目が中央食堂における傘の傘取り機の設置、2 つ目が北部食堂におけるリフィル用の水自販機の設置。傘袋やペットボトルの削減取り組みの例として一見の価値あり。足を運んで使ってみてください。

特にプラ・イド チャートの右にあるプラ製品などから、アクションを始めて頂けませんか？

また、協力店舗も募集中です。協力頂ける場合は、エコ～など京大の WEB や SNS などでも配信いたします。説明にも伺いますので、関心のある方は、裏面お問合せ先にお気軽にご連絡ください。

ぬいぐるみ&フィギュア集めます！

Collaboration!

- 次のもので「次の人がそのまま使える」「自分が使う・遊ぶに不自由しない」ものをお持ちください。
 - 3 辺の合計が 100cm 以内の物にしてください。
 - 小さいものが多くある場合、袋などにまとめてください。
- ※ 寄贈いただいたものはこちらの専門的な判断でリユース販売を中心に最大限活用させていただきます。また、お届けいただいたものは趣旨にご賛同の上、譲渡いただいたものとみなさせていただきます。ご返品等は対応致しかねますので予めご了承ください。

ぬいぐるみの回収は
こちらのイベントでも！

第 2 回動物園水族館大学シンポジウム

「保全の彼方」

3 月 18 日 (水)、19 日 (木)

キャンパスプラザ京都にて

動物園大学
水族館大学



ぬいぐるみ	キャラもの、動物、キーホルダー景品など	【回収できないもの】
フィギュア	キャラもの、シルバニア、リカちゃん人形 フィギュアつきペットボトルキャップ、メルちゃん	・ 目立つ傷、汚れ、ほこりの ひどいもの ・ 破損、欠品 ・ 日本人形のがガラスケース ・ 電池は取り除いて下さい。 ・ 木製品 (積み木等)
プラモデル	車、ガンダム、戦艦など * 組み立て前も可。組み立て後のものは 破損しないように、梱包してください。	・ 大きなサイズのもの (3 辺の合計が 100 cm 以上) ・ 枕やクッション
プラおもちゃ	幼児用のおもちゃ、LEGO ブロック ミニ四駆 (パーツ・コース含む) プラレール、鉄道 N ゲージ (レール含む)	

* 何らかの形で紹介させていただく場合がありますので、余分な個人情報などは伏せて。また、メッセージを書きそえたり、ぬいぐるみや、ぬいぐるみとのツーショット、思い出の写真などを、SNS に投稿したりして頂くのも歓迎です。# 京大プラ博 # エコ～など京大 # リユースムーブメント、とタグ付けしてください！
京都大学の WEB に掲載してよいものはメールにて ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp にお送りください。

◀ シンポジウムやセミナーの詳細ページへ

イベント目白押し。毎日通おう！

最新のプログラムは WEB でチェック！



最新プログラムはこちらから
<https://eco.kyoto-u.ac.jp/>

諸事情によりプログラムが変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

プログラム表

◆: 子供でも参加しやすい企画 ◎: 事前予約可能な企画

芝蘭会館 ～稲盛ホール～		3/12 12:30-19:00 3/13 9:30-19:00	展示・体験コーナー @ 山内ホール / ロビー
3/12 (木)	▶ 13:00-15:00 ◎おむつの未来・ステークホルダー会議 ▶ 15:00-17:00 ◎マイボトル普及への挑戦！最適解は見いだせるのか？ ▶ 17:00-19:00 ◎「環境対応してたら、会社潰れてました！」とならないために。ラウンド 1		
3/13 (金)	▶ 10:00-11:00 ◎「環境対応してたら、会社潰れてました！」とならないために。ラウンド 2 ▶ 11:00-12:00 ◎毎日新聞社 写真部記者（山崎一輝）による取材報告 2019 ナイジェリア報告終わらぬ恐怖 ～世界の子どものために～ ▶ 13:00-15:00 ◎プラいど端会議 ～先生！私たち頑張って調べてみましたが、これはどう考えたら良いのでしょうか？～ ▶ 15:00-17:00 ◎近畿経済産業局主催 ～SDGs 集中講座～ 『プラスチック製品のより持続可能な使用』 ▶ 17:00-19:00 ◆◎SDGs 教育座談会 ～こどもからおとなまで～		
百周年時計台記念館 ～1 階百周年記念ホール～		9:30-18:30	展示・体験コーナー @ 総合研究 8 号館
3/14 (土)	▶ 09:30-12:00 ◎海洋環境・プラスチックに関する国際動向と海外から見た日本の現状 ▶ 12:30-15:00 ◎500 人の大編集会議 ～かしこくプラスチックと付き合うために～ ▶ 15:00-17:00 ◎持続可能な地域の実現に向けて ～2025 万博コンセプトの具現化に向けて～		◎日本茶インストラクターによる「超」楽しい「おいしいお茶の淹れ方講習」 11:00、12:30、14:00 (所要約 45 分) お茶とプラ問題との関係も深く知ることができ、お得な(無料!)ワークショップ (京都市ごみ減量推進会議) @ 総合研究 8 号館
3/15 (日)	▶ 17:00-18:30 ◆◎かえってきた超 SDGs 道場、◎衣(ころも)と SDGs セミナー、◆◎ぬいぐるみ・おもちゃの気持ち ▶ 13:00-15:00 ◎もやもや解消！プラスチック対談～作る責任 × 使う責任＝連帯責任～		

◆主催：京都大学

◆共催：京都超 SDGs コンソーシアム(京都大学、京都市、(株)リコー、日本たばこ産業(株)、安田産業(株)、(株)ecommit ほか)
 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)、京都大学生協、京都造形芸術大学 ほか

◆後援・協力

(一社)日本経済団体連合会、(公社)2025年日本国際博覧会協会、関西 SDGs プラットフォーム、リコージャパン(株)、国崎クリーンセンター啓発施設、(一社)セイラーズフォーザシー日本支局、(一社)びっくりエコ発電所、NPO ウルシネクト、京都市ごみ減量推進会議、共立女子大学、くるくる、NPO コンシューマーズ京都、(公社)全国都市清掃会議、日本環境設計(株)、日本環境保護国際交流会(J.E.E.)、日本プラスチック工業連盟、(一社)ふろしき研究会、OneDrop、(一社)日本繊維機械学会、(一社)廃棄物資源循環学会・3RINCs、毎日新聞社、朝日新聞社メディアビジネス局、講談社 FRaU 編集部 ほか

◆協賛

アクアクララ(株)、(株)アシックス、アディダス ジャパン(株)、ウォータースタンド(株)、ウォーターポイント(株)、(一社)大阪市一般廃棄物適正処理協会青年部、カシオ計算機(株)、川上産業(株)、河田フェザー(株)、光海(株)、三洋化成工業(株)、J & T 環境(株)、セブン & アイホールディングス、象印マホービン(株)、タイガー魔法瓶(株)、大日本印刷(株)、大丸京都店、大和板紙(株)、帝人フロンティア(株)、(株)ディブレイク、寺岡精工(株)、東京製鐵(株)、NISSHA (株)、日本治水販売(株)、日本マクドナルド(株)、(株)バイオマスマーケティング、(株)ハチオウ、ベシック(株)、(株) Mizkan Holdings、三菱ケミカル・クリンスイ(株)、(株)ユニクロ ほか

あいおいニッセイ同和損保(株)、いすゞ自動車近畿(株)、因幡環境整備(株)、(株)ウォーターネット、荏原環境プラント(株)、MCM のめぐみ(株)、Gift Your Life (株)、(公財)京都高度技術研究所、京都中央信用金庫、京都トヨタ自動車(株)宇治店、京都トヨペット(株)、極東開発工業(株)、(株)國中環境開発、(株)ケーオーシー、(株)サティスファクトリー、三共精機(株)、(株) JEMS、ジャパマンマシナリー(株)、すなばコーポレーション(株)、(株)ダイカン、(株)ダイトク、凸版印刷(株)、日本コパック(株)、(株) Beautiful Life、峰興商事(株)、ポルトル(株)、三井化学 SKC ポリウレタン(株)、(株)山田製油、(株)リダクションテクノ ほか

京都大学は
 2022 年に
 創立 125 周年を
 迎えます。



問合せ

京都超 SDGs コンソーシアム事務局
 (京都大学地球環境学堂 浅利美鈴研究室)
 電話：075-753-5922
 メール：ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

申込み

大人用 <https://forms.gle/irM6JkFBDRE1fxtPA>
 京都大学超 SDGs 学部事前登録用
<https://forms.gle/J2KZ2SB4REkMUQNi7>
 ※事前申し込み優先！ 定員になり次第締め切り。
 ※開催当日のお問い合わせはすぐに対応できかねます。



大人用



京都大学超 SDGs
 学部事前登録用

衣

胃

医

意

困

井

依

易

移

異

居

遺

威

偉

位

為

以

SDGs× 私たちの暮らし（衣・食・住）



地域との取組を通して SDGs を発信していきたい！と、大丸京都店のデッチーくん。14・15日は会えるかも。（大丸京都店）



Always with you! マイボトルといっしょの幸せ♡（タイガー魔法瓶）



コンビニで京友祥・手染め絹のスマホ拭き販売。実は三条大橋修繕に貢献？詳しくは会場！（セブン&アイ・ホールディングス）



KOUMI
make smile and better life

海苔は美味しいだけじゃない！SDGsを考え、達成するためのお供に！（光海）

京都超SDGsコンソーシアム

2019年6月から京都を舞台に、産公学でSDGsを超えた取り組みと議論を！と発足。「SDGsを超えるって？」「実際何しているの？」と思われた方はお気軽にブースまでお越しください！



本邦初公開！ひやりはっとランプ。産業廃棄物処理の現場で社員から寄せられたノウハウを、京都造形芸大とのコラボで、楽しみながら学べる形に。SDGs8にも貢献！（ハチオウ・八櫻）

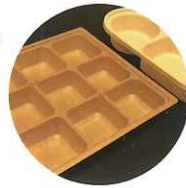
化学染料に匹敵する実用性の高い草木染技術を開発し染色排水の無害化を実現（北陸先端科学技術大学院大学・山梨県立大学）



農業由来の温室効果ガスの排出削減と高品質で高温に強い米の品種を開発（農業・食品産業技術総合研究機構）



様々な形に成形できるバイオプラスチック複合材（アイ・コンポロジー株式会社）



科学技術振興機構が進めるSDGs関連の取組や支援プログラムを一挙紹介！科学技術イノベーション×地域×社会課題の解決事例を表彰する「STI for SDGs」アワードの受賞成果など、具体的な取組も紹介します！



キャンパスや京都市を舞台に、アクションリサーチを展開！2千のモニター募集！

モニター募集

プラ・イド革命の実現にあたっては、個人の価値観の変革や、技術・システムの改善が必要なものもあります。そこで本プロジェクトでは、改善に向けた糸口を見出すべく、大規模なモニター実験を展開します。ご協力いただける方（先着2千人）には、マイボトルや杓、たわしなどをお渡しします。ふるってご参加ください。ただし、企画の趣旨から、無駄になりそうなものはお配りしません。また、デポジット金（調査票提出後、返金）をお預りするものもあります。物によっては、対象者が限定されるものもありますので、ご了承ください。

【提供製品例】
オリジナルデザインマイボトル



（提供：ウォータースタンド）

京大オリジナル杓は
使い易い方々！



自然素材の食器洗浄たわしや手作り
マスク（その場で作り方も伝授！）



その他、いろいろ（ただし先着）

連携企画 日中青少年環境漫画交流プロジェクト

「プラスチックごみ問題」をテーマとした漫画作品募集！

- 応募資格：小学生～大学生 ●募集要領：①一コマ、新／旧作、カラー／白黒いずれも可 ②作品はデータで下の連絡先にメール送付 ③画像ファイル形式：JPG、DPI=300以上、サイズA3 ④作者の名前と作品紹介（任意）を添えること
- 募集締切：2020年4月20日 ★著名漫画家等により選考
- 詳しくは、<https://eco.kyoto-u.ac.jp/>へ
- 連携協力：国崎クリーンセンター啓発施設ゆめほたる



<会場へのアクセス>



問合せ

京都超SDGsコンソーシアム事務局（京都大学地球環境学 浅利美鈴研究室）
電話：075-753-5922 メール：ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

申込み

大人用 <https://forms.gle/irM6JkFBDre1fxtPA>
京都大学超SDGs学部事前登録用
<https://forms.gle/J2KZ2SB4REkMUQNI7>

※事前申し込み優先！定員になり次第締め切り。
※開催当日のお問い合わせはすぐに対応できません。



大人用



京都大学超SDGs
学部事前登録用

体験型企画や展示ブース

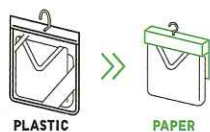
※展示期間が限定されるものもあります。
あらかじめご了承ください。

プラスチックと持続可能性

Reduce



ラベルライター『Lateco(ラテコ)』でコソコソとプラ削減！
(カシオ計算機)



未来のためにできることも、ひとつずつ。
UNIQLO Sustainability

お近くのお店でも、使い捨てプラ包装の削減開始！2020年末迄に85%削減します。
(ユニクロ)

Reuse



マネキンやハンガーも、リユースやリサイクル、紙開発素材始めました！(日本コパック)



待ってました！リユース容器＋IoTサービスの実現へ。
(NISSHA)

Recycle



世の中のPETボトル、1本残らず食べちゃいます！散乱しないように協力してね。キャップとラベルは取ってね。(寺岡精工)



天ぷら油もプラスチックに？！プラスチックも地産地消の時代に！京都市・最先端の研究を展開中。(京都高度技術研究所)

Renewable



お米(非食用米)などの国内資源を活用した国産バイオマスプラスチックに注目！
(バイオマスマーケティング)



靴底にセルロースナノファイバーを用いたミッドソールを採用した「METARIDE-AMU」(アシックス)



身近なパッケージにも、エコな知恵が詰まっている！DNP環境配慮パッケージシリーズ GREEN PACKAGING(大日本印刷)

時計台百周年記念館でのステージショーも見逃さないで！

モデル：2019ミス・アース・ジャパン京都ほか ヘアメイク：京都医専専門学校トータルビューティー科メイクアップアーティストコース

※ショーで使う衣装や楽器は、展示会場でもご覧いただけます



大学で使い古した白衣の、リメイクと京黒染めによるファッション商品へのアップサイクル(京都女子大学 × 京都紋付)



世界初となる「合成繊維の草木染め」ドレスは、あらゆる面から、美しい。(共立女子大学 × 北陸先端科学技術大学院大学)



Repairをテーマにした作品。東北地方でうまれたゴロから発想し、着物などの古布を使用して制作。
(デザイナー八木華 × 日本コパック)

海ごみで作った楽器
(対馬CAPPA)



2019ミス・アース・ジャパン京都からファイナリストが出演



めざせ！博士(ドクター)。きわめよう！プラスチックのこと。
京都大学超SDGs学部プラスチック専攻 新入生募集！

事前の入学(参加)登録はこちらから↓

参加費：無料



京都大学プラ博・シンポ開催記念

2020年3月14日(土)～15日(日)
10:00～17:00(所要:30分～5時間)

場所：京都大学(受付:総合研究8号館)

右面地図参照(総合研究8号館の出入口は南側のみ)

対象：小学生をはじめとする次世代の方々(募集定員:各日200人)

自分の得意な形で、京都や地球の持続可能性に貢献したいと思っている方、挑戦したいと思っている方でしたら、どなたでも歓迎です。

※小学校3年生以下の方は、保護者と一緒に参加いただく必要があります。

選択科目講義例 ※講義内容は当日変更になる可能性があります。

ここまできた！
スーパープラスチック
～三洋化成工業～



プラスチックができて約100年。いろいろなすごい機能を実験で体験しましょう！

木工教室(箸)
～国崎クリーンセンター
啓発施設ゆめはたる～



外食するときには、箸を使わずに国産ヒノキのマイ箸を使いませんか？

食の魅力と大切さを
楽しく学ぼう！
～Mizkan Holdings～



「もったいない」ってどういうこと？「いただきます」ってどんな意味？

Tシャツでエコバッグ
を作ってみよう！
～アディダス ジャパン～



昔はその後、雑巾にもしてました。
※Tシャツは準備しますのでお待ちいただく必要はありません。

